

## 大崎市民病院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせください。

情報の利用停止を希望された場合でも、治療に影響が出ることはありませんので、安心してお申し出ください。

NO.575

研究課題名	急性期虚血性脳卒中の再開通療法における施設間医療連携に関する調査研究
当院の研究責任者	所 属 : 脳神経外科 氏 名 : 吉田 昌弘
他の研究機関および各施設の研究責任者	神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井 信幸
本研究の目的	本研究の目的は下記のとおり ①Drip & Ship 法（急性期虚血性脳卒中の発症後に入院した医療機関で rt-PA 療法または診断を実施し、その後別の医療機関に転送して脳血管内治療を行う）を活用した急性期虚血性脳卒中に対する再開通療法の施設間連携医療の実態を明らかにする。 ②急性期虚血性脳卒中に対する再開通療法の実態を明らかにすること。
対象者	2016年1月1日～2019年12月31日に下記の治療を受けられた方 ① 急性期虚血性脳卒中の発症後に、当院以外の医療機関で rt-PA 療法または診断を実施した後、当院に転医搬送し当科にて脳血管内治療（機械的血栓回収療法）を実施 ② 急性期虚血性脳卒中の発症後に当科で脳血管内治療（機械的血栓回収療法）を実施
調査データ 該当期間	データ抽出期間 西暦2016年1月1日～西暦2019年12月31日 研究期間 西暦2019年9月25日～西暦2020年3月31日

研究の方法	対象となる患者さんの診療に関する記録を集め、そのデータを調査しますが、特別な治療や検査を行うことはありませんので、患者さんに直接何らかの利益または不利益が生じることはありません。
使用する試料等	①, ②の調査を実施：患者さんの年齢・性別, 発症前の mRS, 最終健常時刻, 当院到着時刻, NIHSS, ASPECTS-CT, ASPECTS+W, 閉塞動脈, 血管内治療開始時刻, 再開通（治療終了）時刻, 再開通結果（TICI）, r-tPA 療法実施の有無, 手技に関するイベント, 症候性頭蓋内出血の有無, 術後 7 日の mRS, 術後 90 日の mRS ①の調査のみ実施：上記に加えて, 転医搬送元医療機関, 搬送元医療機関出発時刻
試料情報の他の研究機関への提供および提供方法	専用の電子登録システムを用いて研究事務局へ提出
個人情報の取り扱い	対象となる患者さんの住所・氏名など個人が同定されるような情報は、当科以外の第三者に知られることもありません。
本研究の資金源（利益相反）	ありません。
お問い合わせ先 （照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先）	住所：大崎市古川穂波三丁目8番1号 電話：0229-23-3311 研究担当者 大崎市民病院 脳神経外科 園部 真也
備考	